

9月19日 3年生 社会「明治18年の洪水」

今日は、情報収集について学びました。

1. 課題設定(資料の提示)

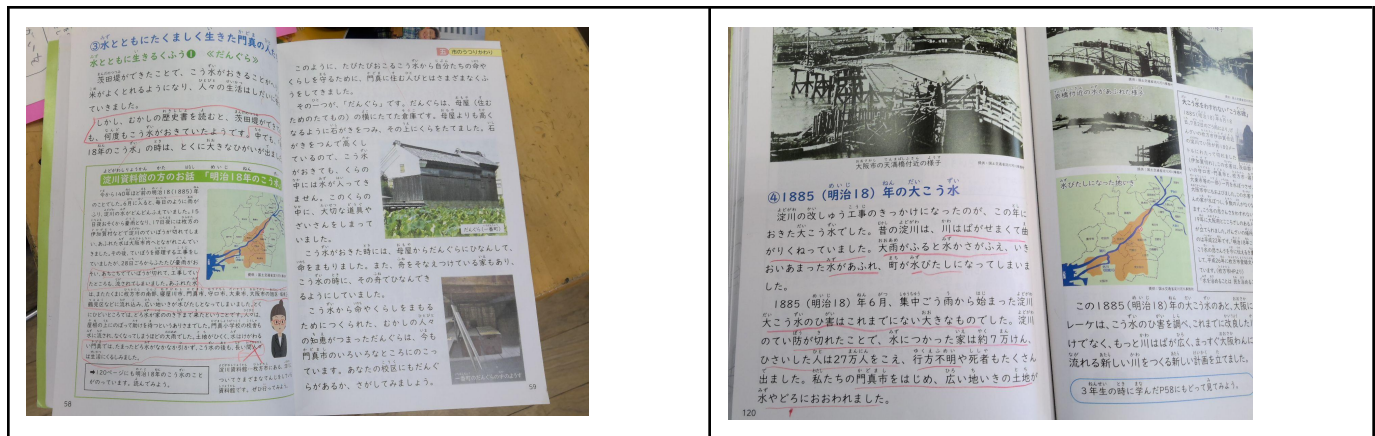
- ・写真を提示し、
「明治18年の洪水ってどんな洪水だったんでしょうか？」

2. 情報収集→整理

- ・わたしたちの町「かどま」(副読本)を読んで、大事なことをメモしよう

★大事だなと思ったところには、線を引いたり、丸でかこんだりする

→その中から自分で言葉を抜き出したり、まとめたり、整理する



情報収集の基本は、まちがいない「教科書」です。

分かりやすい言葉で、資料とともにしっかり整理されているからです。

子どもたちは、たいていネット検索の方がいいと、「まずネット!」という人がいますが、めあての情報になかなかたどり着きません。時間だけが過ぎていきます。

その為今回は、ていねいにていねいに、どうやって情報を集めるのか指導を行いました。

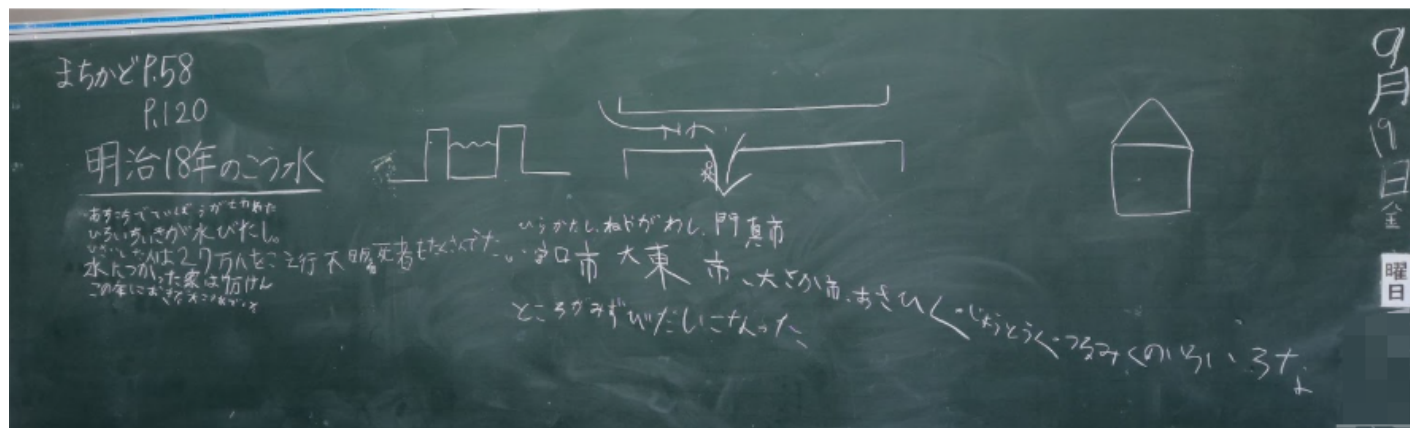
先生:「この部分を読んで、大事だと思うところに線を引いてごらん。」

先生:「丸で囲んだり、線でつなげたりしてもいいですね。」

どうやってメモしたらいいか分からない人もいるので、うまくメモができていない人に

「これを黒板に書いてね!」と書いてもらいます。

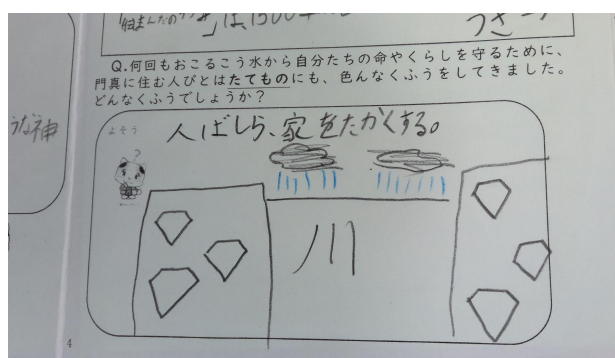
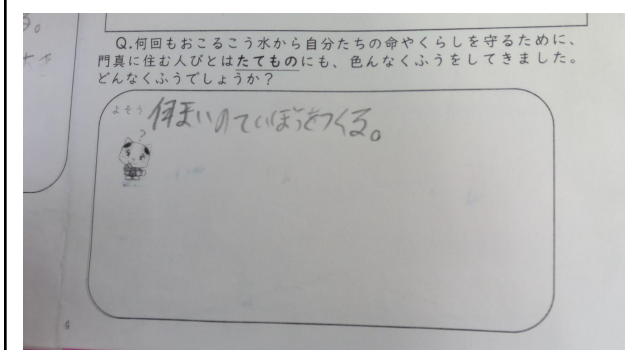
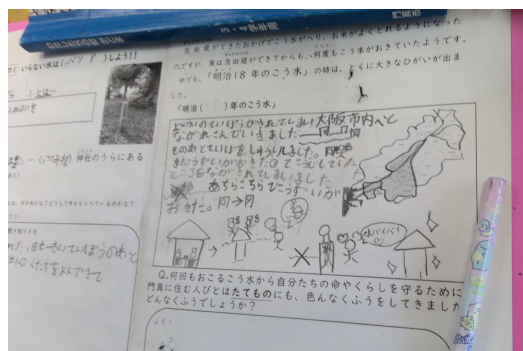
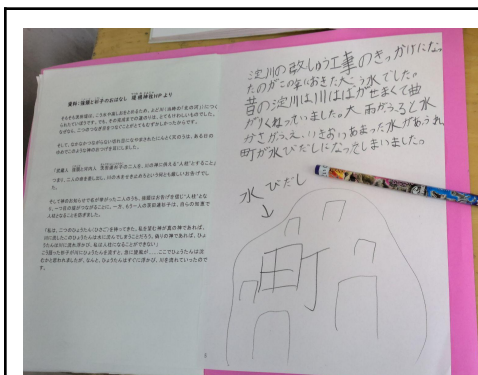
「分からない人、前に書いてあることがまだ書いていなかった人は、写していいよ!」と安心の手立てもうっています。

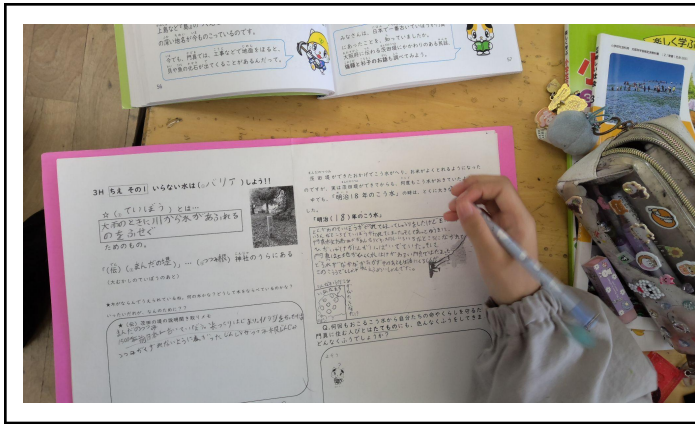


3年生、自分で考えて、いろいろな工夫をしていました。

- ・シート of 枠に入りきらないほどメモしたので、空いているところにメモを増やしている人。
- ・文章だけでなく、イラストや図を使ってメモしている人。
- ・メモの大事なところに赤線を引いている人。

ざっと見ただけでも、指示されたこと以上に、これだけの工夫をしている人がいました。





(担当のつぶやき)

先生のあたたかい声掛けとともに学習に対して意欲的に取り組んでいる様子が伝わってきました！

いいぞいいぞ！ 3年生！！